

News Release

2014年1月21日

転職サービス「DODA(デューダ)」調べ  
**2013年12月 転職求人倍率 1.30倍**

8カ月連続で求人数が過去最多を更新 新薬発売にむけ「メディカル」で採用強化

株式会社インテリジェンス(本社:東京都千代田区、代表取締役兼社長執行役員:高橋広敏)が運営する転職サービス「DODA(デューダ)」<<http://doda.jp/>>は、2013年12月の転職求人倍率をまとめた「DODA 転職求人倍率レポート」を発表しましたのでお知らせします。

※転職求人倍率は、ホワイトカラー層を中心とした転職マーケットにおける需給バランスを表すもので、DODA 転職支援サービス登録者(転職希望者)1名に対して、中途採用の求人が何件あるかを算出した数値です。

<算出式: 転職求人倍率=求人数(採用予定人員)÷転職希望者数>

■ 2013年12月の概況

2013年12月の求人倍率は1.30倍。求人数は前年比+25.5%、前月比+0.7%、8カ月連続で調査開始以来の最多記録を更新しています。転職希望者数も前年比は+51.5%と高い伸びを示していますが、年末は繁忙期で転職希望者の動きが鈍化する時期であるため、前月比では-1.4%と微減しています。業種別では「IT/通信」(2.44倍)の求人倍率が最も高く、次いで「メディカル」(2.12倍)、「サービス」(1.66倍)、と続きます。

業種別 転職求人倍率および求人数増加率

業種	2013年12月 求人倍率	求人倍率 (前月比)	求人数 (前月比)
全体	1.30	+0.03pt	+0.7%
IT/通信	2.44	+0.15pt	+2.2%
メディア	0.97	-0.03pt	-1.7%
金融	0.86	+0.05pt	+3.4%
メディカル	2.12	+0.09pt	+6.0%
メーカー	0.90	-0.02pt	-4.1%
商社/流通	0.36	+0.02pt	+4.1%
小売/外食	0.65	-0.02pt	-2.8%
サービス	1.66	+0.01pt	+0.3%
その他	0.27	-0.01pt	-0.8%

■ 解説

例年、12月は企業の採用活動が一時的に鈍化する傾向にありますが、2013年12月に関しては多くの企業で採用が活発に行われました。需要増加や事業拡大に伴い、2013年に各社が一斉に採用活動を始めたことで採用競争が激化し、人材の確保が難しくなったことが背景にあります。より優秀な人材を他社に先駆けて採用するために、採用計画を前倒しする企業や、さまざまな採用手法を駆使する企業なども出始めています。求人の増加は2014年に入ってからも続いており、さらに転職希望者の動きも年明けから活発になっていることから、2014年1月~3月の転職マーケットは、2008年1月以降で最も活発になると予想されます。

12月に求人の増加が目立った業界は「メディカル」(前月比+6.0%)です。新薬の発売に合わせてCSO各社が、経験者に限らず未経験者にまで対象を広げ、数十名~100名単位で採用をスタートしています。また、金融、流通領域を中心に、各企業でグローバル展開やシステム改革が進んでいることから、「IT/通信」(前月比+2.2%)でも求人が拡大。ITコンサルティング会社やSIerなどで、ITコンサルタント、システムエンジニア、インフラエンジニアの採用が活発化し、IT系企業の人材のひっ迫感がさらに強まっています。その他の業界も求人ニーズは旺盛で、様々な業界で転職希望者にとって有利な状況が広がっています。

- ※ DODA サイトでご覧いただける「DODA 転職求人倍率レポート」では、詳細なデータや考察を掲載しております。  
[http://doda.jp/guide/kyujin\\_bairitsu/018.html](http://doda.jp/guide/kyujin_bairitsu/018.html)
- ※ 2013年11月より、業種・職種の見直しを一部行っております。
- ※ 調査は2008年より行っております。過去のデータをご覧になりたい場合は、広報部までお問い合わせください。

**本件に関するお問合せ先**  
<http://www.inte.co.jp/contact/pr/>

## ■2014 年上半期 転職市場予測 新しいマーケット創出の推進にむけた外部人材の採用が拡大

景気回復が鮮明になる中、2014 年上半期も、多くの業界で求人増加傾向が続く見込みです。業績回復を受けて、企業がグローバル展開、個人消費の喚起・拡大、新規事業の着手などのために投資を再開・増額する動きが顕著で、それに伴い、人材採用ニーズも高まっています。転職希望者は長らく様子見をしてきた転職潜在層が一気に動き出した 2013 年ほどの急激な増加はしないものの、引き続き高水準で推移する見込みです。

採用トレンドとしては 2013 年に引き続き、「グローバル化」や「ビッグデータ」がキーワードなるほか、2014 年は個人消費の喚起・拡大に向け、「広告・プロモーション」関係の採用も拡大する見込みです。Web マーケティングの知見のある方など、企業の新しいマーケット創出の推進にむけた外部人材の採用がますます拡大するとみられます。また、e コマースとリアル取引を融合して顧客を囲い込むオムニチャネル化や、クラウド化などを図る企業は増加するとみられ、IT エンジニアの需要は引き続き高水準で推移見込みです。そのほか、従来から技術者不足が顕在化している建築・土木業界では、五輪開催決定を受け、高速道路、橋、トンネルなどの公共インフラ、ビルなどの建物の老朽化対策も必要となり、人手不足が深刻さを増す見通しです。そのほかの業界においても、人手不足や求人増による採用難が深まる中、業界未経験者の採用が拡大するとみられています。

※DODA では、DODA に寄せられた過去半年分の求人・求職の「内容」や「量」から、これから半年の中途採用市場を予測し、毎年 1 月と 7 月に発表しています。

※レポートの全文は、DODA サイトにて公開しています。

<http://doda.jp/guide/market/>

## 「DODA」について <<http://doda.jp/>>

「DODA」は、専任のキャリアコンサルタントによる転職支援サービス、インターネットサイト上での求人情報サービス、スカウトサービス、「DODA 転職フェア」に代表されるイベントサービスを中心に、転職や中途採用に関わる多様なサービスをワンブランドで展開しています。ブランドスローガン「いい転職が、未来を変える。」のもと、より多くの転職希望者、人材を採用する企業がともに成長し、より良い未来を切り開いていくことを目指し、人と組織の最適なマッチングを目指してまいります。

## 【サービスラインナップ】

- 転職の総合情報サイト「DODA」 <<http://doda.jp/>>
- IT エンジニア専門の転職サイト「DODA エンジニア IT」 <<http://doda.jp/engineer/>>
- モノづくり系エンジニア専門の転職サイト「DODA エンジニア モノづくり」 <<http://doda.jp/engineer/mono/>>
- メディカル業界専門の転職サイト「DODA メディカル」 <<http://doda.jp/medical/>>
- 営業・販売サービス職専門の転職サイト「DODA セールス」 <<http://doda.jp/sales/>>
- 金融業界専門の転職サイト「DODA ファイナンス」 <<http://doda.jp/finance/>>
- 企画・専門職専門の転職サイト「DODA スペシャリスト」 <<http://doda.jp/specialist/>>
- エグゼクティブ・管理職の転職支援「DODA エグゼクティブ」 <<http://doda.jp/executive/>>
- グローバルに活躍したい方の転職サイト「DODA グローバル」 <<http://doda.jp/global/>>
- 障がい者の求人「DODA チャレンジ」 <<http://doda.jp/challenge/>>